

獅子島会場の会合風景



◎今後の対応

女性の声を聴く 101 人の会で出された提言や意見で、実施できるものについては早急に対応し、重要な案件については町議会等に提案されることとなります。

ている。合併については役場で強制するものではない。しかし田尻では合併の話が出てきている。(社会教育課)

Q 納税報奨金や記念品は廃止して、税金を安くできないのか。

A 納税報奨金については集落の財源にしている所があり、なくすと運営に支障が出たり別の補助金が必要になることが考えられる。平成18年度は納税額の3%だが、平成20年度からは2%になる。記念品は完納した人に配布している。一つ290円である。(社会教育課)

■獅子島会場

10月11日 獅子島アイランドセンター

●片側港のトイレについて

Q トイレについて早急に対応することであったが、どうなっているか。

A 片側港については県管理の港湾である。対応するためにさまざまな事業の適用について研究したが、平成18年度は他のハード事業もあり計画できなかった。もう少し時間をいただきたい。(企画財政課)

A 県管理港というよりも時間をおきたい。平成19年度は獅子島を化石の島としてPRできる予算を優先したい。トイレについての事業は引き続き研究して、出来るだけ早く対応したい。(町長)

●ごみの問題について

指定ゴミ袋が御所ノ浦や湯ノ

口集落では販売していない。高齢者が手に入れるのが大変なので、良い方法がないか。

A 衛自連でも協議して検討する。(保健衛生課)

A 郵便局や公民館長が取り扱えるようにするなど、研究する必要がある。(町長)

※御所ノ浦では、福山商店で販売を始めた。

●高齢者福祉の問題について

Q 獅子島でデイサービスはできないか。また、温泉利用券の有効利用方法はないか。

A 昨年実施した。改善点としてはバスを前日に獅子島に渡しておくべきだった。(町長)

A 昨年実施した老人健康づくり大会などを実施したい。温泉利用については、各集落ごとにバスで送迎して利用していただけるよう計画したい。(町民福祉課)

●学校教育について

Q 学校統廃合について、現状はどうなっているのか。

A 学校は地域の核である。統廃合については地域から声を上げて欲しい。町としても前向きに取り組める。(企画財政課)

A 統廃合については獅子島からの声が聞こえてくる。やはり小規模校ではスポーツなどに制限がある。地域も大事であるが、子どもたちのことも考えて声を挙げて欲しい。(町長)

Q 幼稚園・小学校・中学校を一貫教育として現在の獅子島中でやれないか。

A 獅子島をモデルに統廃合につ

いてやって欲しいとの声はある。学校跡地についても体育館はそのままで使用できるし、校舎は住宅等として活用できると考える。(町長)

Q 片側小の統合のときは大変だった。獅子島の小学校は1校にする計画だったがうまくいかなかった。子どもの教育を考えるとやはり統廃合は必要ではないか。

(助役)

●フェリー代等の補助について

Q 離島である獅子島住民にとってフェリー代の負担は大きい。荷物代もかかる。支援策はないか。

A 燃料代の高騰もあり料金値上げの申請がある。町からは住民の負担が増えないよう回数券制度の導入を要望している。(企画財政課)

Q 通勤にニュー新生あづまを使っているが、日曜日が連休で不便である。また朝夕だけでなく、増便はできないか。

A 補助航路(県75%、町25%)であり運行回数などのサービス基準が決まっている。調査してみた。(企画財政課)

※日曜日の運航を開始した。

●獅子島架橋について

Q 獅子島架橋は本島の人は興味もないかもしれない。また、橋がなくても何とかなっている現状で、住民のやる気もないように感じる。しかし、少子高齢化がどんどん進む10・20年後を考えると、今、声を上げなければ架橋は無理ではないか。

A 10月10日に架橋期成会を開催

した。10月17日には知事陳情も行う。11月には国にも陳情に行く。国会議員、県議会議員を含めた協議も平成17年度に実施しており、今後も行いたい。甌島に橋が架かると、残りは獅子島になる。何とか甌島の次に架けられるよう運動していく。(町長)

A 獅子島架橋期成会は平成6年からの活動だが、甌島は架橋まで30数年かかったと聞く。粘り強く運動していくことが大切だと考える。(企画財政課)

●その他について

Q 黒崎の港に荷揚げ場所がないので整備をお願いしたい。併せて防波堤も延長して欲しい。また、道路で割れている箇所があるので修理して欲しい。

A 調査して着工できるようにする。(町長)

Q 自営業の人が多いので、理想ではあるが、空いた時間に自宅でできる仕事があればよいと思う。

A 雑魚を使つて特産品ができればと考えている。(町長)

Q 獅子島の巡回バスは、火・木・土だけの運行であるが、毎日運行できないか。要望もある。

A 診療所の患者送迎用バスを利用しており、休診日のみの運行となっている。月・水・金については患者送迎に使用しており難しい。将来的にはスクールバス、巡回バス、診療バスの一体的な運行についても研究していきたい。(企画財政課・町民福祉課)